

サッカー部 通信

第28号

平成30年10月15日

執念の勝利！都ベスト32進出！

均衡した80分間

10月13日に高校選手権2次T1回戦 vs紅葉川が小石川運動場で行われました。夏の予選を勝ち上がり、ここからが厳しい戦いになります。この10月決戦のために、準備をしてきました。

試合は、前半から動きます。高島は、入りが固く、紅葉川のプレッシャーにより開始15分で失点してしまいます。しかし、前半半ばから本来の力を出し始めて、ボールを支配します。すると、後半15分に川村②のクロスを大熊⑥がきれいに合わせて同点とします。その後も、手を緩めることなく、攻撃を続けます。橋田⑭、丹治⑦、上坂⑧の中盤でのパス交換が増え、相手ゴールを脅かします。守っては守護神橋本①を中心に集中した守りを見せます。両者譲らず、1-1で前半が終了し、10分ハーフの延長戦に突入します。

地力で勝った延長戦

延長前半4分に交代出場の1年生磯部⑳が魅せます。左サイドから、3人を一人で抜き去り、中山⑱へラストパス。これを冷静に決めて逆転します。ここから、前半9分に上坂⑧、後半5分に橋田⑭がいずれも個人技からシュート決めて試合を決定付けます。そして、最後にお祭り男久保田㉑が出場わずか3分で1点をもぎ取り、5-1で勝利することができました。

厳しい試合でしたが、交代出場の選手が結果を出してくれました。これで都ベスト32。関東予選・総体もここまでは来ることができました。この先のステージに進むために、選手は努力してきました。次の相手は、誰もがその名を知る帝京。ここでは満足できない。高島がどこまで戦うことができるのか。また良い準備をして、帝京に挑みます！

たくさんの応援ありがとうございます！

10/21 14時KICK @駒二 vs帝京



写真館

